

2021 年度 住総研 「研究・実践選奨」・「研究・実践選奨 奨励賞」 受賞者

住総研では、住まいに関する研究振興並びに研究活動の活性化に資することを目的として、『住総研 研究論文集・実践研究報告集』に掲載された論文の中から、優れた論文 2～3 編を毎年表彰しています。

今年度は、次の 3 編の論文が受賞されました。

■ 研究・実践選奨

(研究 NO. 順/所属は『住総研 研究論文集・実践研究報告集』第 47 号 掲載時のもの)

		氏名	所 属	論文主題/副題 (研究・テーマ種別)
1	主査	矢野 拓洋	東京都立大学大学院 都市政策科学域 博士後期課程	土地公的活用領域図の作成と私有地の公的な活用の実践—福島県国見町貝田地区を対象として— (実践/重点テーマ)
	委員	前芝 優也	東京都市大学大学院 工学研究科 修士課程	
2	主査	松本 直之	東京大学生産技術研究所 助教	昭和戦前期の建築構法・生産の変遷に関する産業史的研究—清水組工事竣功報告書を対象として— (研究/自由テーマ)
	委員	藤田 香織	東京大学大学院 教授	
		宮谷 慶一	清水建設株式会社 技術研究所 主任研究員	
		松村 秀一	東京大学大学院 特任教授	
		熊谷 亮平	東京理科大学 准教授	
		権藤 智之	東京大学大学院 特任准教授	
		今田 多映	国土交通省	

■ 研究・実践選奨 奨励賞

		氏名	所 属	論文主題/副題 (研究・テーマ種別)
3	主査	野口 修	DAT/株式会社都市環境研究室 代表取締役	白樺派と近代日本の住宅建築—『我孫子コロニー』の白樺派作家に見られる住居観の影響関係— (研究/自由テーマ)
	委員	加藤 詞史	株式会社加藤建築設計事務所 代表取締役	